

令和7年度八戸市子ども食堂等物価高騰対策支援金 実績等報告書

報告者

(1)報告日	※令和8年3月13日までの日付を記載 令和 7 年 3 月 12 日
(2)団体（法人）名	特定非営利活動法人 はちのへこどもの居場所づくり
(3)所在地	〒 031-8686 八戸市内丸一丁目1番1号
(4)代表者職・氏名	理事長 八戸 一郎
(5)連絡先	0178-43-2111
(6)担当者名	□(4)と同じ こども支援G 主事 三久 美味

※(2)から(4)は、給付申請書の記載と同じ内容を記載して下さい。

当該支援金の実績について、給付要綱第11条の規定により下記のとおり報告します。

1 報告対象事業

実施事業	☒ (1)子ども食堂 【事業名称：はちのへだれでも食堂】 ☒ (2)八戸こども宅食おすそわけ便
------	--

※給付申請書に記載した事業の名称と同じ内容

令和8年3月12日までの期間で、
報告日直前までの実施日を記載

2 事業実績

(1)子ども食堂（実施した場合に記載）

事業実施期間	令和 7 年 4 月 12 日 ～ 令和 8 年 3 月 6 日		
実施回数・参加人数	総実施回数： 44 回	延べ参加人数計（※概数可） 1,188 人	
	支援金対象回数： 44 回（※6～50回）		
実施頻度 （該当に○印）	☒	申請時の回数のとおり実施した	
	☐	申請時の回数のとおり実施できなかった	
回数が増減した場合 は具体的な理由			

(2)八戸子ども宅食おすそわけ便（実施した場合に記載）

例）申請時は5回の予定

事業実施期間	令和 7 年 4 月 27 日 ~ 令和 8 年 2 月 22 日	
実施回数・参加人数 (※人数は概数可)	実施回数： 6 回	延べ参加人数： 300 人
実施頻度 (該当に○印)		申請時の回数のとおり実施した
	○	申請時の回数のとおり実施できなかった
回数が増減した場合は具体的な理由	【回数増加のパターン】 予定したイベントに空きができたため、代わりにおすそわけ便を実施したことから、当初予定していた回数より1回多く実施できた。	

3 添付書類（※必須）

☒ 実施結果が分かるもの（実施写真・実施が分かるHPのコピー等）

（例）いずれの事業も、開催日が確認できる結果の提出が必要です。

- ・子ども食堂の場合、写真等の印刷物

※ 開催回数分の全ての写真等は求めませんが、月毎の実施状況が確認できるように提出してください。

- ・おすそわけ便の場合、開催実績分（5回または6回）

※実績報告により、当初の申請回数と乖離があった場合は、その差額分を「追加支給」、若しくは「返還していただく」こととなります。